



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 51 号
令和 3年 1月15日

がんばれ3年生 入試が本格的にスタート

校長 古市 直彦

いよいよ1月17日（日）より、私立高校の入学試験が始まります。コロナ禍を受け、私立高校の方でもできる限り密にならないような会場設営のしかた等の対策を工夫してくれているようですので、安心して受験に臨んでください。

試験会場に入ると、緊張し、まわりの中学生が自分よりみんな優秀な生徒に感じる事がありますが、大丈夫です。それはみんな同じです。これまでの自分の挑戦と、継続してきた努力を信じ、自分の実力を発揮することだけに集中してほしいと思っています。応援している人達はたくさんいます。みんな目を入れてくれたダルマも、若松中から応援しています。ダルマに目を入れたときの、自分の、そして仲間の想いを忘れないでほしいです。がんばれ3年生！



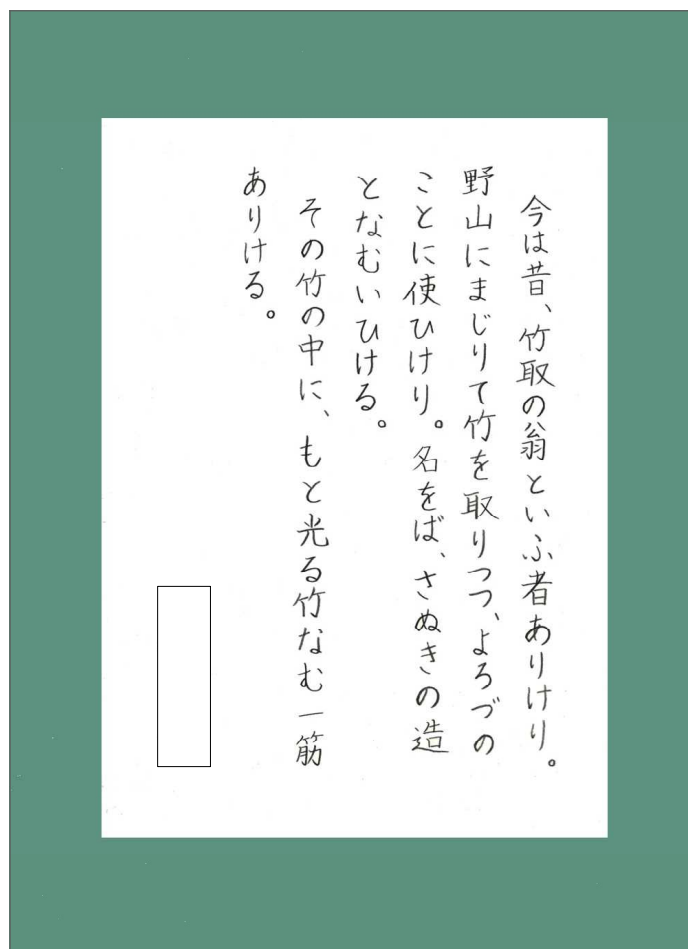
また、過日、3年生1～5組の保護者の皆様には別紙でお知らせいたしましたが、本校では例年、多くの生徒が受験やその手続き等のために不在となる期日には、中学校に登校した生徒も2時間自習後に帰宅させる措置をとっておりました。本年度はコロナ禍を踏まえ、希望する方には登校しないでの自宅学習（特休：出席停止扱い）も可とさせていただきます。生徒が外部との不要な接触を少しでも避け、しっかりと体調管理ができるようにとの配慮です。ご理解とご協力をお願いいたします。

千葉市総合展覧会(2部)の開催について

1月19日(火)から開催を予定しておりました63回千葉市小・中・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会第2部(書写、美術、技術・家庭、特別支援教育の各部門)ですが、緊急事態宣言により会場である千葉県立美術館が使用できなくなりました。そこで、今年度の総合展覧会は、学校にて展示コーナーを設けて行うことになりました。本来ならば、美術館に作品を展示してご覧いただきたいところでしたが、やむを得ない事情をご理解いただきますようお願い致します。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から保護者の皆様の参観についてはご遠慮いただくこととなります。

そこで、本誌面では、出品予定の生徒作品を、順に取り上げ、紹介していきたいと思います。今回は、書写部門の出品作品です。

書写部門



硬筆
____さん(1-5)



毛筆
____さん(2-2)



毛筆
____くん(2-1)



書き初め
____さん(3-3)

お知らせ

1・2年生の教室にも加湿器を設置

市教委により、1・2年生の普通教室にも加湿器が設置され、本校では今週から使用を始めています。暖房器具との併用や定期的な換気等に留意しながら、安全な教室環境を整備していきたいと思っています。

校報「若松中だより 第51号」をお届けします。本校では、皆様のご意見やご感想を広く募集しております。お気づきの点等ございましたら、下記までご連絡ください。

(千葉市立若松中学校 校長：古市 直彦 ☎043-232-6125)